

(6) 総需要

総需要は 11 兆 7,506 億円で、その内訳では、県内最終需要（39.4%）のウエイトが高まり、中間需要（32.6%）を上回った。

総需要は、原材料等として使用される中間需要と、設備投資、家計や政府による消費などの県内最終需要と県外（国外）からの需要である移輸出とからなっている。

平成 12 年の富山県における総需要は、11 兆 7,506 億円で、そのうち中間需要は 3 兆 8,271 億円、県内最終需要は 4 兆 6,274 億円、移輸出は 3 兆 2,962 億円であった。

構成比をみると、中間需要は 32.6% で平成 7 年と比較すると 3.7 ポイント低下、県内最終需要は 39.4% で 3.1 ポイント上昇、移輸出は 28.1% で 0.8 ポイント上昇している。

また、県内最終需要と移輸出をあわせた最終需要は 7 兆 9,236 億円で、そのうち移輸出が 3 兆 2,962 億円、民間消費支出が 2 兆 1,054 億円、総固定資本形成が 1 兆 4,762 億円となっている。

総需要 = 県内需要 + 移輸出

= 中間需要 + 県内最終需要 + 移輸出

= 中間需要 + 最終需要

= 県内生産額 + 移輸入

= 総供給

表1 総需要の内訳

(単位：100万円、%)

	金額				総需要に占める構成比		
	中間需要	県内最終需要	移輸出	総需要	中間需要	県内最終需要	移輸出
01 農林水産業	106,382	41,964	50,619	198,965	53.5	21.1	25.4
02 鉱業	77,605	-1,863	1,389	77,131	100.6	-2.4	1.8
03 製造業	1,761,403	839,108	2,695,499	5,296,009	33.3	15.8	50.9
04 建設	56,398	865,187	0	921,585	6.1	93.9	0.0
05 電力・ガス・水道	183,692	71,367	81,256	336,315	54.6	21.2	24.2
06 商業	332,014	445,781	168,004	945,800	35.1	47.1	17.8
07 金融・保険	246,721	123,224	97	370,043	66.7	33.3	0.0
08 不動産	75,277	521,958	0	597,235	12.6	87.4	0.0
09 運輸	201,883	92,219	89,443	383,545	52.6	24.0	23.3
10 通信・放送	105,827	52,597	28,158	186,582	56.7	28.2	15.1
11 公務	8,412	277,526	0	285,939	2.9	97.1	0.0
12 サービス	622,716	1,298,295	179,260	2,100,272	29.6	61.8	8.5
13 分類不明	48,734	0	2,490	51,224	95.1	0.0	4.9
平成12年産業計	3,827,066	4,627,363	3,296,216	11,750,644	32.6	39.4	28.1
平成7年産業計	4,210,252	4,206,927	3,166,619	11,583,798	36.3	36.3	27.3

図1 需要構造

